

2026 年 9 月 4 日

昭光通商株式会社

昭光通商、医薬品添加剤「VISCOMEDI®」のグローバル販売権を獲得

～ハンノンケミカルズとグローバルでの販売総代理店契約を締結～

化学品や合成樹脂、金属・セラミックスなど素材の総合商社である昭光通商株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：渡邊 健太郎、以下昭光通商）は、韓国の化学メーカーであるハンノンケミカルズ（Hannong Chemicals Inc.、韓国京畿道安養市、以下ハンノンケミカルズ）と、主にパップ剤（湿布薬）や冷却シートの用途で利用される医薬品添加物「VISCOMEDI®（ビスコメディ）」に関するグローバルでの販売総代理店契約を締結しました。

これにより昭光通商は今後、全世界における総代理店として、VISCOMEDI®の販売および市場開拓を担い、アジア地域を中心に供給拡大を目指します。



調印式の様子（左：昭光通商 代表取締役社長 渡邊 健太郎、右：ハンノンケミカルズ 副社長 Kim 様）

1. VISCOMEDI®（ビスコメディ）とは

VISCOMEDI®は、パップ剤（湿布薬）や冷却シートの基材として使用されるポリアクリル酸部分中和物で、粘着性や増粘性に優れた水溶性高分子です。

ポリアクリル酸部分中和物は湿布剤および冷却シート用の添加剤として長い間使用されており、その機能性

が広く認知されております。

[VISCOMEDI®説明サイト](#)

2. グローバルでの販売体制を構築

昭光通商とハンノンケミカルズは、2026 年 9 月 2 日付で、VISCOMEDI®に関するグローバル総代理店契約を締結しました。この契約締結により、昭光通商は VISCOMEDI®のグローバル総代理店として、世界各国の製薬メーカー向けの販売を行ってまいります。

パップ剤（湿布薬）は特に高齢化が進む地域での需要拡大が見込まれており、また冷却シートは夏季の熱中症対策や発熱時のケア用品として、今後も成長が期待されています。こうした市場環境を踏まえ、昭光通商では日本市場に加え、アジアを中心とした海外市場への展開を視野に入れた販売体制の構築を進めています。

3. 今後の展開

VISCOMEDI®の世界展開においては、中国市場が重要なターゲットの一つとなります。

現在、中国で医薬品添加剤として販売するために必要となるドラッグマスターファイル（DMF）登録に向けた手続きを進めております。

■ 昭光通商とは

会 社 名 昭光通商株式会社

住 所 東京都港区芝浦三丁目 1 番 1 号 田町ステーションタワーN 31 階

代 表 者 名 代表取締役社長 渡邊 健太郎

設 立 1947 年 5 月

海 外 拠 点 タイ、韓国、台湾、中国

U R L <https://www.shoko.co.jp/>

■ 本リリースに関する問い合わせ先

昭光通商株式会社

URL <https://www.shoko.co.jp/contact/>